

2025

6月号

June

Kyushu-kyoku times

九州教区だより

生活を聞法のために—真宗門徒として—

九州教区子どものつどい「こどもフェスタ」を開催

さる4月29日(火)、九州教務所(大谷会館)を会場に九州教区子どものつどい「こどもフェスタ～いっしょに遊ぼうよ!ここでであえた君と～」を開催し、約80人の子どもたちをはじめ、引率の方々を含め100人以上の方が参加しました。

この教区子どものつどいは、九州教区が発足してから初めて開催するもので、今回はテーマを「いっしょに遊ぼうよ!」とし、室内での念珠作りや、缶バッジ作り、段ボールジェンガ等、室外では三輪車レースなど様々なブースを設け、子どもも大人もいっしょに楽しんでもらえるような企画としました。館内外からは子どもたちの元気な声が聞こえ、にぎやかな雰囲気にも包まれたつどいとなりました。

総合教化本部(青少幼年部門)子どものつどい実行委員会をはじめ、九州大谷短期大学の学生さんにもスタッフとしてお手伝いをいただき、関わったスタッフは子どもたちとの「であい」の大切さを改めて感じる機会となりました。



三輪車レース



念珠作り



段ボールジェンガ

2024年度九州教区教化委員会学習会

是旃陀羅問題学習テキスト『御同朋を生きる』学習会

さる4月22日(火)、九州教区教化委員会・総合教化本部の企画・実施により、2024年度教化委員会学習会「是旃陀羅問題学習テキスト『御同朋を生きる』学習会」を開催しました。当日は、九州教務所及び日豊・長崎・熊本・鹿児島教務支所をオンラインで結び、112名の方が参加しました。

是旃陀羅問題学習テキスト『御同朋を生きる』の編纂に携わられた宮下晴輝氏(前教学研究所所長)からご講義をいただき、各所で班別に座談会を行い、学びの確認などを行いました。

本学習会をきっかけとして、是旃陀羅問題を一人ひとりが真摯に受け止め、あらためて『観経』序分を正確に読み直すこと、そして部落差別をはじめとした現実にある差別問題の克服に努め、継続的な学習の場がつくられていくことが願われています。

今後は、総合教化本部と解放運動推進協議会による推進チームにて、課題の共有をはかるべく検討を重ね、九州教区内の各組における学習会の開催に向けて、取り組みを進めてまいります。



2024年度「仏教入門講座 in 福岡」

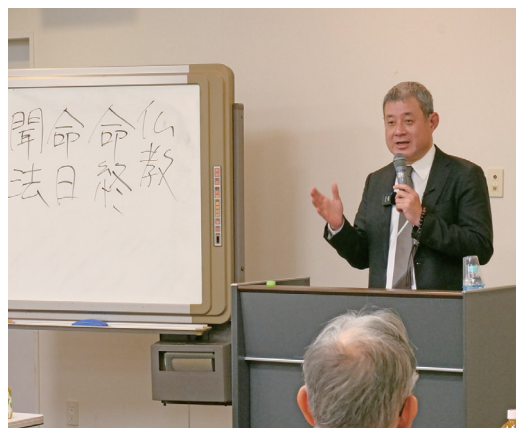
2024年9月から始まった「仏教入門講座 in 福岡－仏教・仏事のハテナ?」の全7回の連続講座が終了しました。

当講座は、九州大谷短期大学の吉元信暁学長を講師に迎え、様々なきっかけで仏教にご縁をもたれた方の日常的な仏事への疑問にお答えすることとおして、継続的に仏教の学びが深められることを願いとして開催しました。今回は、会場参加者35名、WEB参加者30名、計65名の方にご参加いただきました。

各回のテーマには「仏さまの教えのハテナ?」や「お経のハテナ?」といった浄土真宗における“仏教・仏事”の素朴な疑問を「ハテナ?」として掲げ、吉元先生からは身近な問題を手掛かりに、親鸞聖人の言葉や様々なお聖教にふれながら、丁寧にお話いただきました。

参加者からは、「吉元先生のユーモアを交えたお話に、毎回楽しみながら参加できました」「講座をとおしてお内仏・御本尊・浄土真宗についてなど様々な知ることができました」「お寺が聞法の道場として自分の心の拠りどころになっています。これからもお寺に身を運ぼうと思います」など、さまざまな感想が寄せられました。

真宗大谷派(東本願寺)仏事サポートセンター福岡では、次年度以降も福岡都市圏での講座を継続していくため、企画検討を進めてまいります。



性差別の現実に学ぶ部会 公開講座

4月18日(金)、長崎教務支所において「性差別の現実に学ぶ部会 公開講座」を開催しました。本年は「戦争と家族一見過ごしてきた暴力の構造」をテーマに、公認心理師の信田さよ子さんをお招きしてお話をいただきました。当日は、会場参加26名、サテライト会場(九州教務所)での参加4名、WEB参加22名、計52名の方々にご参加をいただきました。

2025年8月に、広島・長崎への原子爆弾投下から80年を迎えますが、ご講師から、アルコール依存症やドメスティック・バイオレンスの背景に、戦争によるトラウマが深く関わっている事例をご紹介いただき、あらためて「本当に戦争は終わったと言えるのか」との問いをいただきました。



教化事業等のご報告

「出張子ども会」をご利用ください

総合教化本部・青少幼年部門の事業の一つに「出張子ども会」があります。

“お寺に向いて子ども会の結成を促進する”という願いのもと、今年度は現在8件（2025年5月31日現在）の子ども会や子ども報恩講等のお手伝いをしています。

「お寺の子ども会を結成したいけど、何から始めればいいのか…」「次のお寺の子ども会、何をしよう…」等のお悩みは青少幼年部門へお任せください。

皆様のお悩みにお応えし、事業計画から実施までをサポートします。

その他にも青少幼年教化でのお困りごとやお悩みごとがあれば、ぜひ青少幼年部門へお問い合わせください。

お問合せ・詳細はこちら→



お寺の子ども会
サポートします

青少幼年部門員が
お手伝いします！

ご依頼の流れ

STEP1 相談
まずは九州教務所まで
ご連絡ください
(担当：玉井)

STEP2 聞き取り
部門員が
日程、内容等のご希望を伺います

STEP3 取り組み
当日スタッフとして
活動をサポートします

何度でもお手伝いします！

お問合せ・
ご相談はこちら

TEL: 0942-32-3056
Email: kyushu@higashihonganji.or.jp

九州教区 青少幼年部門 出張子ども会

遊びの一例は
裏面に！

慶讃事業のご報告

第3回「第1期九州教区慶讃法要実行委員会」を開催

4月17日(木)、第3回「第1期 九州教区慶讃法要実行委員会」が鹿児島別院を会場に開催されました。当実行委員会では、これまでの各部会(記念事業部会・法要部会・団体参拝部会)における協議を経て、法要日程や団体参拝、記念事業等の進捗報告が行われました。

特に、鹿児島別院において厳修される第1期法要では、「薩摩真宗禁制解禁150年」の法要や「かくれ念仏讃歌」の合唱披露、また、こども達を対象とした日程等、事業計画・予算の立案に向けて現在、協議が進められています。

今後、当実行委員会より教区慶讃事業推進委員会へ事業計画・予算等を提案し、新年度の教区会及び教区門徒会にお諮りしてまいります。





宗派経常費の御依頼収納状況について

2024年度宗派経常費御依頼につきまして、依然厳しい社会状況が続く中において、ご完納並びに超過進納いただきましたこと、衷心より御礼申し上げます。

つきましては、5月13日現在の九州教区の収納状況及び超過進納状況について、右記のとおりお知らせします。

今年度も残すところあと1ヵ月となりました。何卒、全寺院齊しくご完納賜りますようお願い申し上げます。

【宗派経常費】

教区御依頼額	564,830,000円
収納額	504,449,345円
収納率	89.3%
完納寺院数	680カ寺
超過進納額	17,094,220円
超過完納寺院数	92カ寺

所属僧侶のご逝去に伴う提出書類について

ご確認ください!!

本山においては、2025年7月1日現在にて、2025年度の賦課金伝票（宗派に僧籍を置く僧侶の区分に応じて課せられる僧侶賦課金等）が作成されます。

つきましては、所属僧侶のご逝去に伴う提出書類（死亡届）が未提出の場合は、下記期日までに九州教務所へ必ずご提出いただきますようお願いいたします。

なお、ご不明な点は、九州教務所（担当：常本）へお問い合わせください。

提出締切日：2025年6月6日（金）

【人事異動】

退職

日豊教務支所教化相談員
此松 純劫（このまつ じゅんこう）

1月31日付で退職いたしました此松純劫と申します。九州教務所日豊教務支所で3年間教化相談員として勤めさせていただきました。

この3年間はコロナ禍で深刻化する社会問題と、感染症から浮き彫りとなった人間問題に逡巡する期間になりました。

日豊教務支所は四日市別院と隣接しており。四日市別院の事業を補助させて頂くこともございまして、大変豊富に学ばせて頂きました。平素より教区・別院の事業にご尽力いただいております皆様には格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。三年間無事勤務し得ましたこと、ひとえに皆様の御蔭と心から感謝いたしております。今後はこの経験を活かし精進していく所存です。

本誌面をもって失礼とは存じますが、御礼かたがた御挨拶申し上げます。



着任

九州教務所教区雇員
竹井 海衆（たけい かいしゅ）

このたび、4月1日付で九州教務所教区雇員を拝命しました竹井海衆と申します。

所属寺は福岡県柳川市の多福寺（山門西組）です。これまで一般企業に数年勤めた後に僧籍を取得し、今年の3月まで大谷専修学院に勤めていました。また、同朋会館の嘱託補導として全国のご門徒様と関わらせていただき、有意義な時間を過ごさせていただきました。

担当は主に大谷会館における業務と教化事業に係わる補助、熊本会館維持管理・運営の業務に携わらせていただきます。

まだ教務所での業務に不慣れな点が多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



敬 弔

ご生前のご功労を偲び、謹んで哀悼の意を表します

2025年4月16日から5月15日まで

立華 浩 様 (唐津組 行因寺 前住職) 4月20日寂 84歳

菊山 誠至 様 (大牟田三池組 圓通寺 住職) 5月14日寂 82歳



教務所からのお知らせ

住職・教会主管者任命 (2025年4月28日付)

鹿児島組

願生寺

東 朋子 様

鹿児島組

光明寺

齊藤 暁壽 様



寺院相談室からのお知らせ

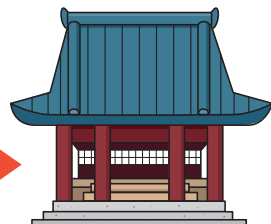
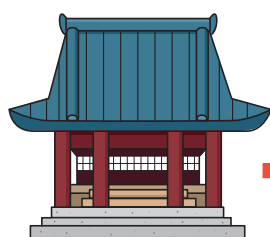
使用されていない仏具のご提供をお願いします

九州教務所内に設置しました「寺院相談室」では、寺院内における様々な事柄に関して対応しています。ご相談をお受けする中で、建物をはじめ、仏具が老朽化して経済的に苦慮しているとのお声を耳にすることがあります。

そこで、使用されず不要となった寺院用仏具を教務所に提供いただき、必要とされている寺院・教会に譲渡し再利用いただく取り組みを開始いたします。

つきましては、寺院・教会でご使用されていない仏具がございましたら、是非、教務所にご提供くださいますようお願いいたします。

※教務所に提供いただく仏具は、修繕の必要や極度の汚れないものに限らせていただきます。



使用されていない仏具を教務所に提供

教務所で集約

教務所から希望される寺院・教会に譲渡

法務員募集寺院のご紹介

右記寺院において法務員を募集しています。詳細については九州教務所までお問い合わせください。

連絡先:九州教務所 Tel0942-32-3056

(担当:西藤)

組	寺院名	寺院所在地
豊前中津組	來迎寺	豊前市大字馬場
八女組	専勝寺	八女市黒木町
長崎組	妙行寺	長崎市相生町
長崎組	光永寺	長崎市桶屋町
長崎組	萬行寺	西彼杵郡時津町
長崎組	正法寺	大村市杭出津

今月のコラム



比べるころ

誰しも歳を取ると“老い”を感じるものがたくさんあるのではないだろうか。朝起きると体のあちこちが痛くて動かさないと起き上がることも出来ないこと。小さな段差でも躓きこけそうになること。走ると足が縛れそうになること。体を動かすと数日後になって体に痛みが出てくること…。そんな状況を嘆いて「最近、体が言うことをきかなくなってきた つまらんようになってきたわぁ～(情けないことになってきたわぁ～)」との言葉を聞くことがある。しかしどうだろうか。大事な用事の時に風邪を引いてしまうなど、体は自分の思いなどをきいてはくれていないことなど、既に承知のことなのではないだろうか。

私たちは、若い時と今の「自分と自分」を比べ、病気の自分と健康な他人、老いた自分と若々しい他人など「自分と他人」を比べ、そして、自分の子供さえも兄弟姉妹を比べ、我が子と他人の子供を比べるなど「他人と他人」さえも比べる。どうやら私たちの日常は比べてばかりのようだ。ある先達が85歳になった祝賀会の挨拶で、「私も初めて85歳になりました。85歳という新しい人生を生きています。」と語られた。量り知れないいのち・量ることのできなないいのち・比べることのできなないいのちを私たちは生きているのですよ、と改めて教えてくだっているように思う。

私にとって誠に都合の悪い老いや病いや死が人生を見直させてくださることとなり、更に人生を輝かせてくださるものとなることに気づかされる。

比べてばかりの私たちに、人生の長短ばかりに囚われている私たちに、人生には深さがあるのだと教えてくださっているのではないだろうか。

今月の法語

ゆかり
九州に縁の先師を憶う

死があるということが
生に無限の意義を与えている

蓬茨 祖運

(東本願寺出版発行：二河白道の譬喩)



2025年6月 ● 教区内行事予定表

日 付	時 間	内 容	会 場	講 師
2日(月)～4日(水)		教区秋安居	佐世保別院 及び 九州教務所 並びに 各支所	草野 顕之
8日(日)	18:00～	坊主BAR	辰己亭	—
13日(金)	14:00～	お寺の法律相談室	仏事サポートセンター福岡	藤井 昭裕
16日(月)	19:00～	第6回 福岡都市圏親鸞講座	仏事サポートセンター福岡	青木 玲
24日(火)	14:00～	教区教化委員会総会	九州教務所	—
27日(金)	14:00～	定例法話会	仏事サポートセンター福岡	秦 秀朋

2025年6月 ● 別院・大谷会館・長崎教会・東本願寺熊本会館・門司教会行事予定表

日 付	時 間	内 容	会 場	講 師
2日(月)	16:00～	親鸞聖人に学ぶ会	鹿児島別院	別院職員
9日(月)	13:30～	第10回 定例聞法会	大谷会館	藤井 一成、山本 泰久
	14:00～	非核非戦定例法要(公開講座)	長崎教会	照屋 隆司
13日(金)	10:00～	会館奉仕研修(山門西組)	大谷会館	清水 康成
	13:00～	先住職御命日法座	佐世保別院	別院職員
19日(木)	14:00～	大谷会館声明学習会	大谷会館	高見 貞浄
	18:30～	聖典講座	大谷会館	青木 玲
21日(土)	8:00～	土曜定例	長崎教会	—
	9:00～	長崎教会同朋の集い	長崎教会	—
	14:00～	鹿児島別院こども会	鹿児島別院	—
25日(水)	16:00～	歎異抄に聞く会	鹿児島別院	太田 智哉
28日(土)	7:00～	宗祖御命日晨朝兼日中・朝粥会	鹿児島別院	別院職員
	10:00～	四日市別院ご命日のつどい	四日市別院	別院職員
	13:00～	宗祖御命日定例法座	佐世保別院	別院職員
	13:30～	長崎教会御命日定例法座	長崎教会	教務所員
	14:00～	第5回 真宗入門講座 in 熊本	東本願寺熊本会館	青木 玲
	14:00～	伊敷支院御命日同朋会	伊敷支院	大谷 直行



— <宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ> —
 南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

- | | | |
|-----------|-------|--------------------|
| [第1期法要] | 鹿児島別院 | 2026年3月5日(木)～8日(日) |
| [第2期法要] | 佐世保別院 | 2027年3月4日(木)～7日(日) |
| [第3期法要] | 四日市別院 | 2028年3月2日(木)～5日(日) |

〒830-0038 福岡県久留米市西町540-1
 TEL.0942-32-3056 FAX.0942-39-5077



真宗大谷派 九州教区
 Shinshu Otani-ha Kyushu Kyoku

